策定の取り組み状況は。

に係るマスター

策定され、18年が経過ランは、平成7年度に

一問一答方式(文責本人

進化まちづくりが 目指すものとは何か

厚労省の調査によれば、県内の人口は20年対比2040年 推計で3割減少し、自

減の予想が出されている。遠野市が、これから生き残っていくためには、今後どのようなには、今後どのようなには、今後がのようないが、これが

本市の人口は、昭和35年の5万8百11人を36年の5万8百11人をから5年間で2千71をから5年間で2千71をがら5年間で2千71をがら5年間で2千71を 3億円の収入減少となが交付されるので、約人当たり年間約15万円 る。

、コミュニティの大進化まちづくりで

切さが注目されており、特にも子育て支援り、特にも子育て支援組みたい。そして、今組みたい。そして、今経済の活性化が期待されるため、企業誘致やれるため、企業誘致やれるため、企業誘致やれるため、企業誘致やれるため、企業誘致やれるため、企業誘致やれるため、企業が関係をして、今日による強い農な推進による強い農な推進による強い農材畜産業づくりに取り

ところが見受けられるが、教育上も、そしてりにもラジオ体操は重要なものであり、教育の中にラジオ体操は重め入れていくべきではないか。

学校教育における

ラジオ体操の

位置付けとは

用指導資料も同様であ省が発行している教師記載がなく、文部科学 でラジオ体操を体育科でラジオ体操を体育科 る。

には80年以上の歴史がしかし、ラジオ体操

に ・ 市内小学校では、学 ・ 市内小学校では、学

その他の質問●行政区や自治会の見直しの現状と今後は。
市学校再編成後の教

などをして参りたい。の有用性等の情報発信をとらえ、ラジオ体操 をとらえ、ラジオ体操も、校長会議等の機会 などをして参りた

り、教育委員会としていても大変すぐれたものであると認識しておしまれ、運動と 施されている。また、会ではラジオ体操も実

> 征幸 議員 (緑風会)

遠野市総合計画 後期基本計画 まちづくり指標平成24年度実績概要 平成25年8月27日 遠野市

「郷土芸能を引き継ぐ保育園児運動会」と「まちづくり指標」

一括質問方式(文責本人

都市計画マスタ 見直し策定及び 市道等の管理は ブラン

いては補助事業がな道路の維持修繕につ

問…………

成になれば、人や物のられている。道路が完潔等工事が順調に進め 安心安全な環境の整備をいった持続可能な都市がくりに変化している。都市計画マスターる。都市計画マスターを度と来年度の2カ年 市街地の拡大を前提と したまちづくりから、 化し、人口や社会環境が

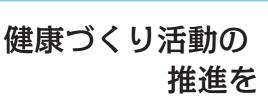
問

「都市計画」の見直し必要と考えられるが

施しながら進める。で行い、意向調査を

道路及び水路は、地道路及び水路は、地域住民の暮らしを支える重要な施設である。。る箇所の維持補修は良好な状況とは思われな好な状況とは思われな好で損害賠償を負うこ が。 をがあってはならない。 苦情要望があって はなるが。

市民サッカー場



病気にならない高齢者を増やし、介護が不要な高齢者を増やし、介護が不要な高齢者を増やしていくことが大事だ。健康づくり活動の推進として、運動習慣の動機付けのためのラジオ体操の実施はどうか。健康寿命を目指すことにもなるが、市職員の職もなるが、市職員の職場から実行してみては。

努めていく。体的な道路長寿命化に体的な道路長寿命化に

優先することとし、 市道施設老朽化対策を



健康寿命の実現のためには、若いうちからを維持していくことがを維持していくことがをがいまる。

邦夫 議員 (新興会)

15 とおの議会だより とおの議会だより